



畑山 親弘
(市民連合クラブ)

食と農の推進条例の 果たすべき役割は

基本理念を具体化すること

議員 農業を支えてきた農村集落の将来を危惧

している。豊かな農村づくりができれば、真の地方創生はない。当市では、さまざまな事業に取り組み、特に第一回定例会では「食と農の推進条例」が満場一致で可決された。今後この条例が果たすべき役割は。

農林部長 本条例は、理念について定めているものであり、果たすべき役割を具体化することが非常に重要であると考えています。とりわけ市が率先して条例に規定する役割を果たしていく必要があり、各種事務事業を仕分けた上で、系統的に実施していき

ます。制定から間もないため関係者等に対し理念の浸透を図ることを優先的課題とし、あらゆる機会を捉えて普及啓発を行いま

す。既存計画の更新や新規計画の策定、新規事業の創設の際はこの条例の基本理念に基づくものとする。ことで条例の実効性を確保したいと考えています。



条例の具体化で農村再生を

議員 県内総住宅数のうち十三・八%が空き家とな

っている。防災・衛生・景観など地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、市民の生命、身体、財産の保護のためにも空き家対策が必要と考える

市長 近隣に悪影響を及ぼしたり、著しく景観を損うなどの特定空家等を指導、勧告、命令、最終的には行政代執行まで

できる空家等対策特別措置法が平成二十七年に施行されました。市では、法律に基づき特定空家等の解消を図ることが喫緊の課題と考えています。早急に基本方針を策定し、専門家を交えた判定委員会において判断基準等を検討し、特定空家等の判定を行います。また

空き家等の増加が懸念され、利活用等を含めた総合的な取り組みが重要であるため、国の制度を活用した家屋の除却や活用を図るために必要な計画の策定や条例等の制定について取り組んでいきたいと考えています。

と考える

焼山を芸術の里に

空き家の活用等を含め 検討したい



小川 洋平
(自民公明クラブ)

議員 焼山地区は国立公園の玄関口であり、満喫プロジェクトとあわせ

整備が必要と考える。廃業した旅館等を活用し、若手芸術家の活動拠点となる芸術の里づくりをしては。

観光商工部長 焼山地区活性化基本計画ではアーティスト等の滞在創作の場(レジデンス)により地域の発展を目指すこととして

います。昨年度は、三名のアーティストが約四十日間滞在し芸術活動をする企画に取り組み、一定の評価が得られました。地域の潜在的な可能性を発掘するため、遊休地や

空き家の活用も含め検討したいと考えています。

議員 活性化に向けた取り組みは。

観光商工部長 今年度はスキー場の麓におけるアートの要素を取り入れたデザインに基づく芝桜の植栽やコミュニティセン

ターのWiFi環境の整備をします。今後は公衆トイレの改修、ネイチャーガイドの拠点整備等を着実に実施し、まちなみの再生等の活性化に向けた取り組みを進めます。

議員 第八十回国体の馬術競技会場地の要望をしないのはなぜか。

教育長 国体の競技施設基準を満たすには、仮設の施設を整備する必要があります。多額の費用負担が大きな問題であると考え、するため要望しないこととしました。

議員 当市PRのため現代美術館入場券をふるさと納税返礼品にしては。

企画財政部長 これまでも当市のPRのために特産品等を活用してきましたが、美術館は全国的にも知名度が高く、魅力の発信強化や交流人口の増加に結びつくものと考え、返礼品に加えることを指定管理者と協議

します。



現代美術館を活用して魅力発信へ